



IIXIL サーマス ピボットヒンジ部品セット

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

●ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。障子の落下、ガラスの抜けによるケガのおそれがあります。

■取付け上のお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 反り防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管の際は保護してください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■取付けねじ・部品一覧表

記号	㊦	㊧	㊨	㊩
姿図				
	ピボットヒンジ上部軸	ピボットヒンジ下部受	トラス小ねじ M4×10(4本)	皿小ねじ M4×6(8本)

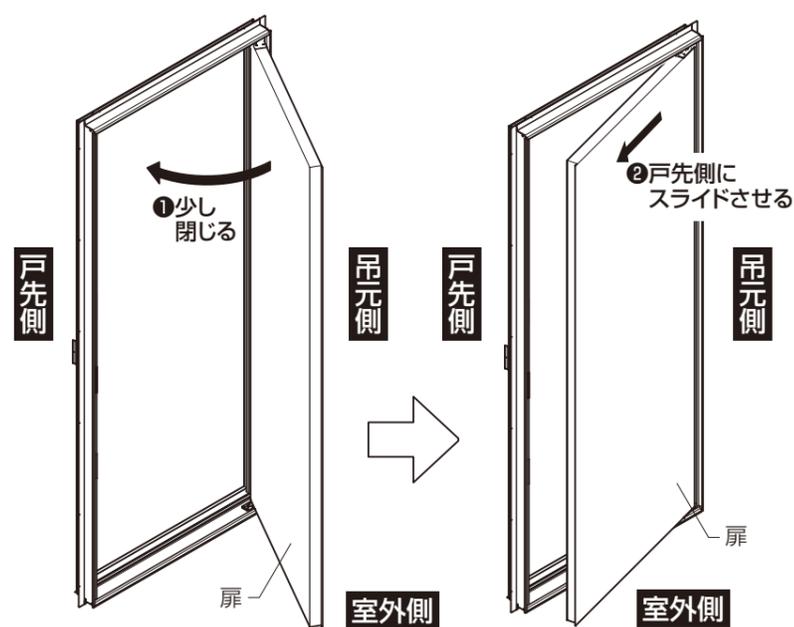
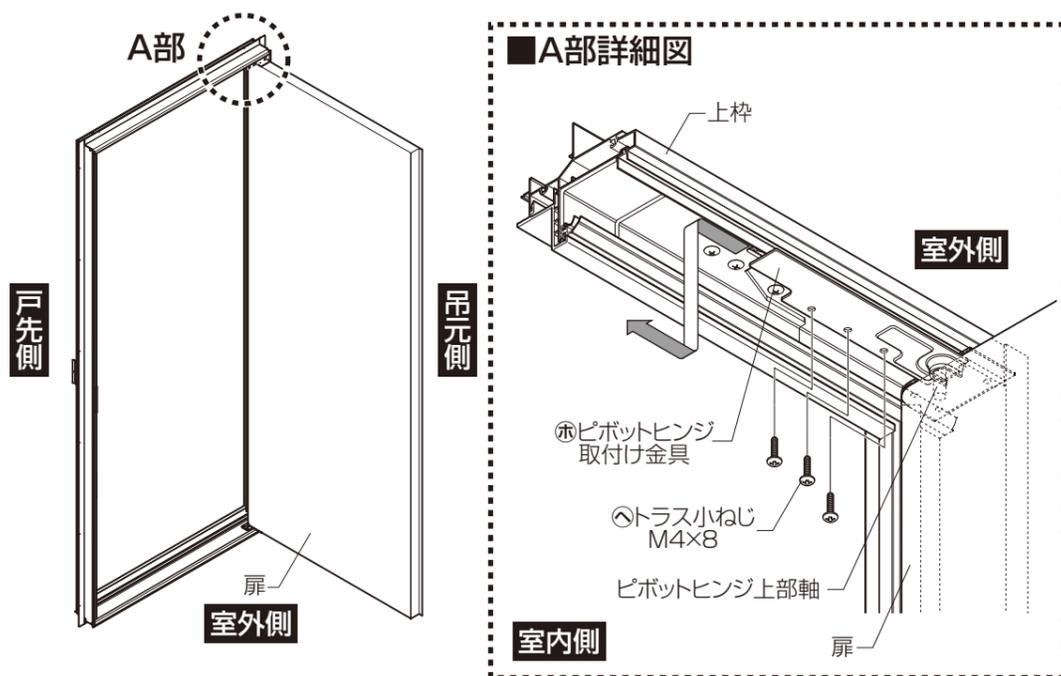
記号	㊪	㊫
姿図		
	ピボットヒンジ取付け金具	トラス小ねじ M4×8(3本)

■取付け順序

1 本体の取外し

①本体を90°に開き、上枠のピボットヒンジ取付け金具を固定しているトラス小ねじM4×8を外し、ピボットヒンジ取付け金具を外します。

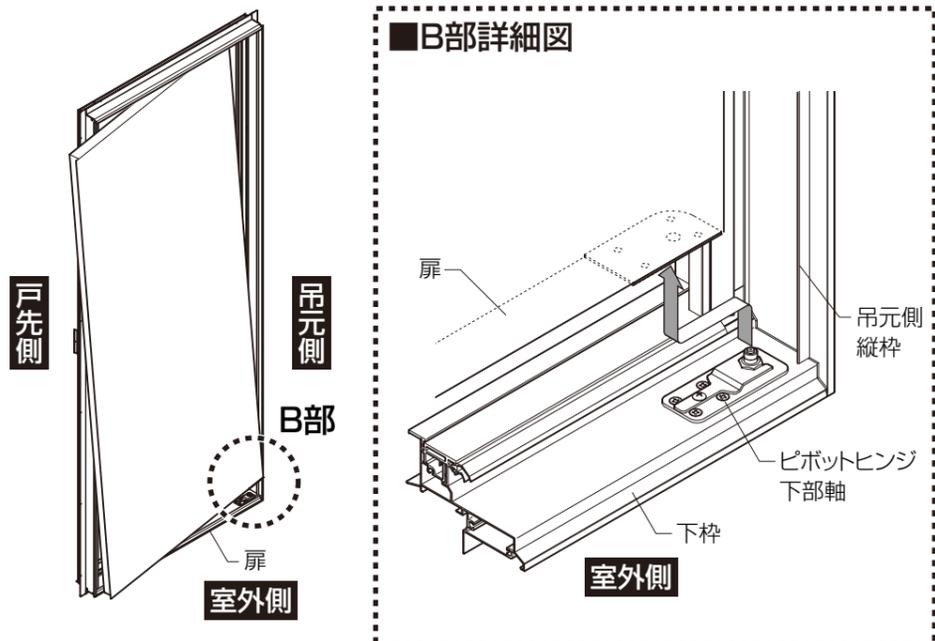
②扉を少し閉じて、扉の上部を戸先方向に引いてスライドさせてください。



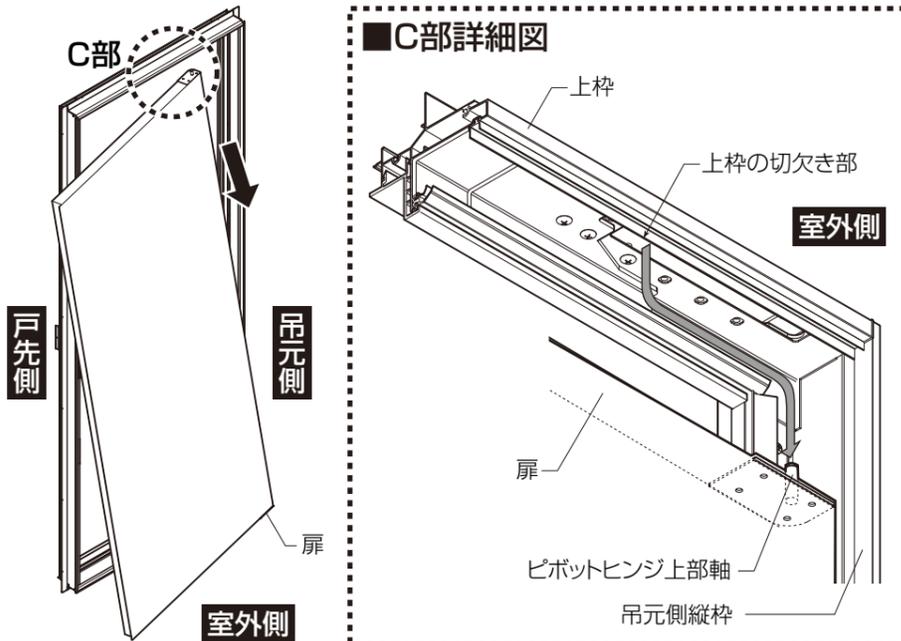
※必ず手回しドライバーをご使用ください。

※ピボットヒンジ取付け金具のみの交換の場合は上記と逆の手順で新品の㊪ピボットヒンジ取付け金具と㊫トラス小ねじM4×8に交換して取付けて、「4 建付け調整」に進んでください。

③扉の上部はスライドさせたまま、扉の下部をピボットヒンジ下部軸から外してください。



④扉を斜めに引き下げ、扉の上部にあるピボットヒンジ上部軸を、上枠の切欠き部から外してください。

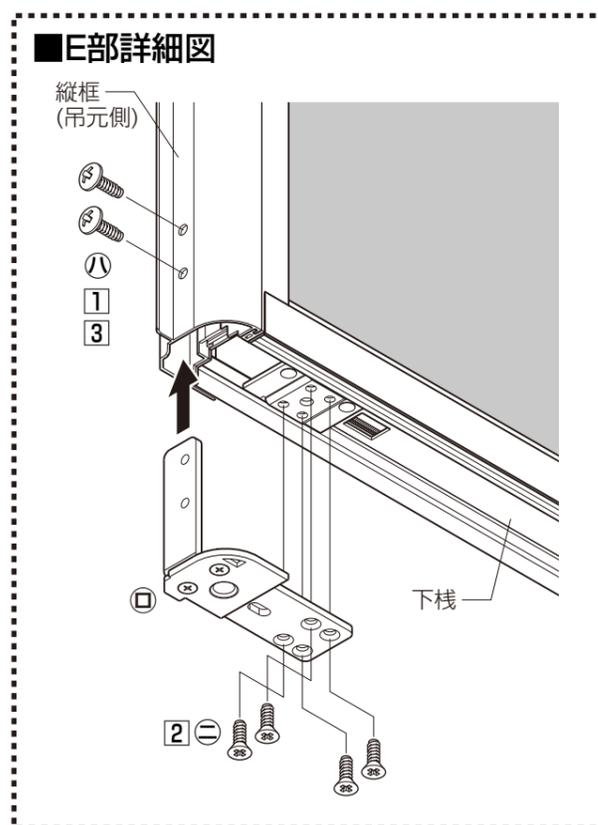
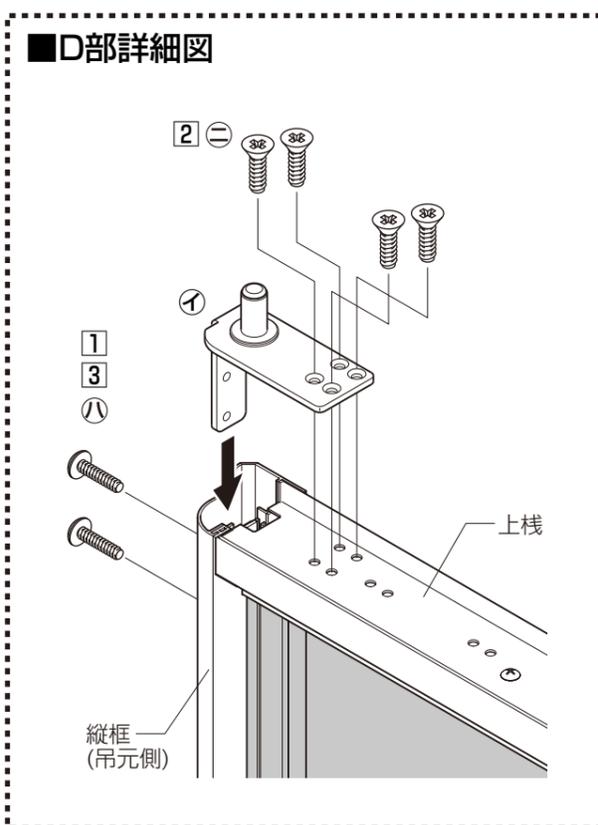
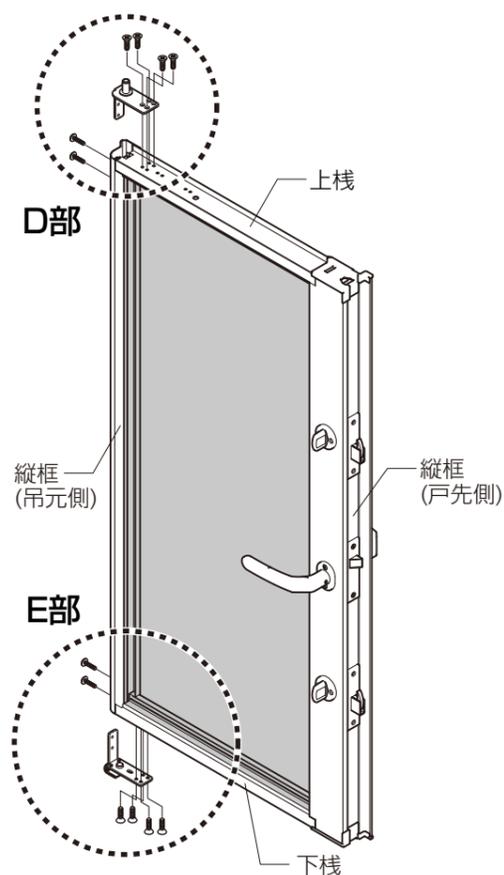


2 本体部品交換

①吊元側縦枠上部のピボットヒンジ上部軸と、下部のピボットヒンジ下部受を固定しているねじを外して、ピボットヒンジ上部軸と、ピボットヒンジ下部受を取外してください。

警告

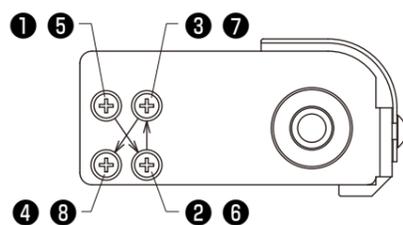
●ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。障子の落下、ガラスの抜けによるケガのおそれがあります。



②①で外したピボットヒンジ上部軸、ピボットヒンジ下部受、トラス小ねじM4×10、皿小ねじM4×6を新しい部品に交換して取付けてください。その際、ねじは以下の順番で取付けてください。

作業手順

- ① ①のねじを仮止めします。
- ② ②のねじを以下の要領で止めてください。
 - ① 右図の順番①～④でねじを固定してください。
 - ② ⑤～⑧の順番で増し締めを行ってください。
 - ③ 増し締めトルクは14～20kgf・cmとします。
- ③ ③のねじを締めます。



お願い

※ねじは必ず新しいねじを使用してください。

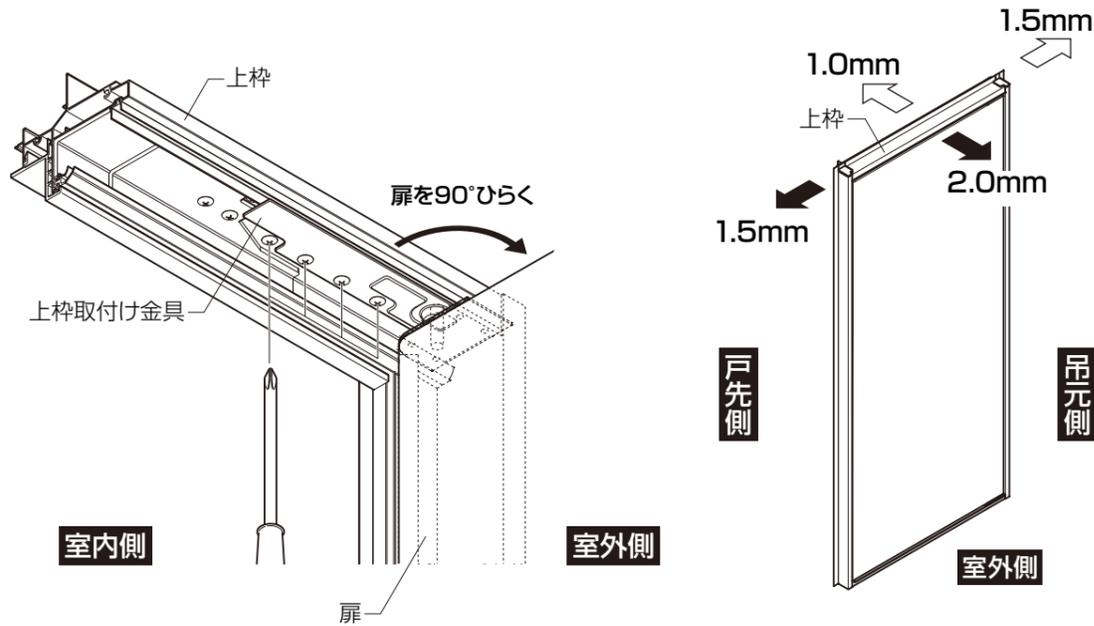
3 本体取付け

※本体取付けは①の逆の手順で取付けしてください。

4 建付け調整

■左右方向のすき間の調整

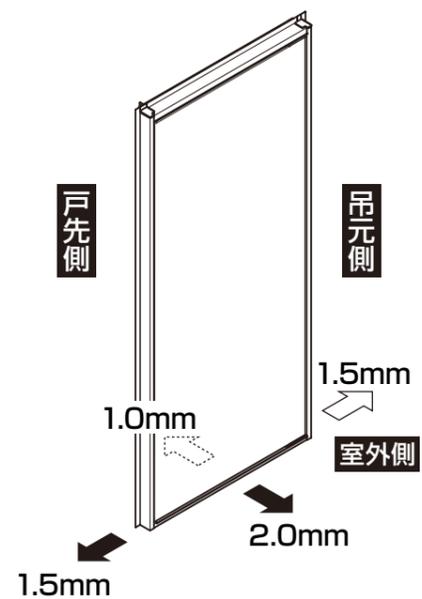
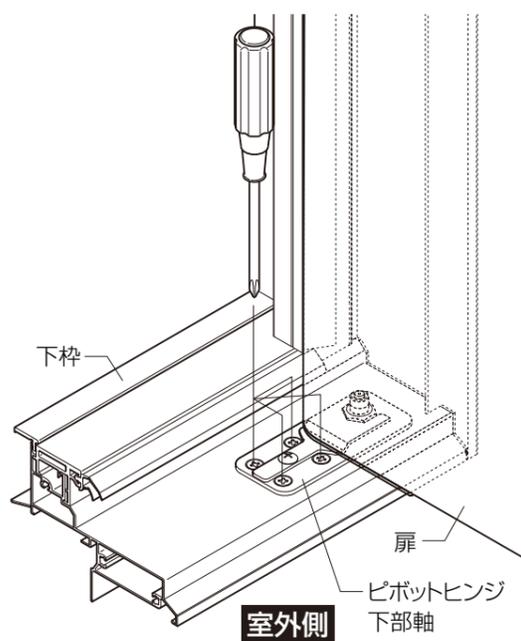
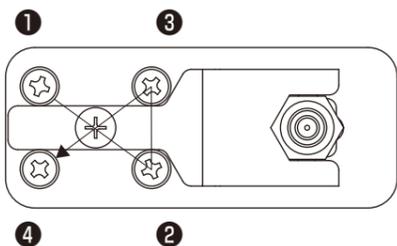
- ①扉を90°開きます。
- ②上枠取付け金具のねじ4本をゆるめます。
- ③室外側方向に2.0mm、室内側方向に1.0mm、戸先側方向に1.5mm、吊元側方向に1.5mm動きますので、位置が決まったらねじを締め直してください。



- ④ピボットヒンジ下部軸のねじ4本をゆるめます。
- ⑤室外側方向に2.0mm、室内側方向に1.0mm、戸先側方向に1.5mm、吊元側方向に1.5mm動きますので、位置が決まったらねじを締直してください。
※必ず手回しドライバーをご使用ください。

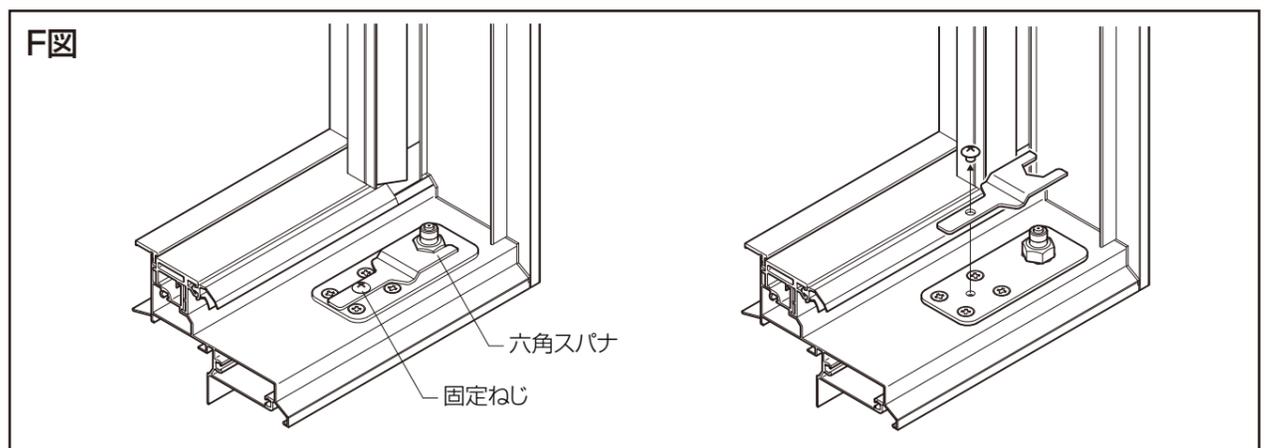
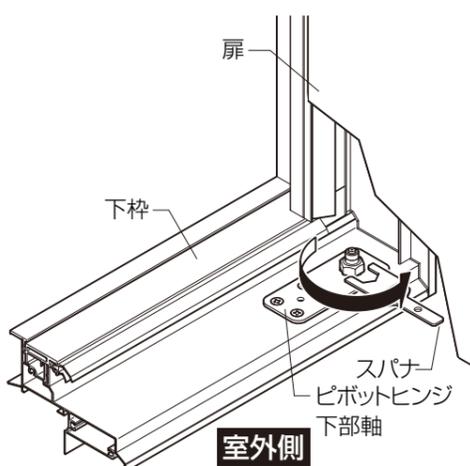
建付け調整時の注意事項

下枠のピボットヒンジを調整した際、取付けねじは30kgf・cmのトルクで対角順に締め付けてください。



■上下方向のすき間の調整

- ピボットヒンジ下部軸に取付けされている六角スパナでピボットヒンジ下部軸のナットを右に回すことで上に最大3mmまで動かせます。六角スパナの固定ねじを外して使用してください。(F図)
- 調整が終わったら、六角スパナを固定ねじで元どおりに取付けてください。



お願い

- スパナは必ず元どおりに取付けてください。ナットが回転して開閉不良など不具合が生じるおそれがあります。